

H29 年度巡回訪問事業 「交流会」

東京都ナースプラザの就業協力員が 200 床未満の病院を訪問し、各病院が実施している看護職員の定着に向けた取組を支援しています。支援の内容は教育体制の整備、働きやすい職場づくり、業務改善等様々ですが、訪問から半年経過したところで、各病院の看護部長やコアメンバーに集まって頂き「交流会」を開催しています。

今年は 10 月 19 日に実施し、12 施設 33 名の参加がありました。

1 講義

「方向性と効果性をチェックしよう」をテーマに
東京大学大学院医学科 看護管理学分野
國江慶子先生から講義をしていただきました。
それぞれの病院で取組んでいること、目標に向けての語りを講師の國江先生からアドバイスを受け、「ギアチェンジ」する機会となりました。



後半に向けての取組課題
についてお話しします

2 グループワーク

グループで自施設の「めざす姿」「取組む課題」「すすめ方」「変化した姿」を紹介し、ワークすることで各自が「今」の取組みを確認しました。



離職者が多く、看護師の
確保が大変なんです

2017/10/19



教育マニュアルやラダーの
作成を考えています



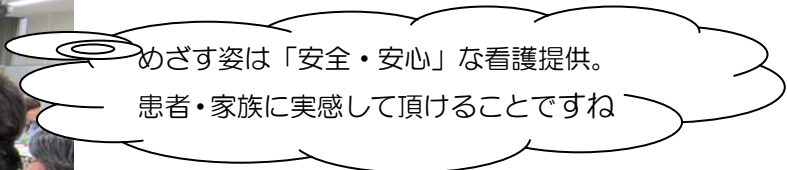
スタッフを巻き込んでめざす姿にしていきたいの



ローカルルールが多くて看護技術の統一が難しいの



そうそう!



めざす姿は「安全・安心」な看護提供。患者・家族に実感して頂けることですね

3 グループ発表

取組課題の成果を発表することができました。

今年度の巡回訪問事業の参加施設ばかりでなく、前年度の参加施設の発表もあり、継続して取り組んでいる事例や変化した姿を聞く事で多くの情報共有が出来ました。



ウォーキングシート導入で記録時間が減少しました



CFを毎日15分することで職員の意識が変わりました



中途採用者が多いので接遇、教育の整備、マニュアル作成に取り組んでいます



巡回事業を利用して「変化した姿」を実感してください

東京都ナースプラザ所長 閉会の挨拶

4 今後に向けて

「看護師の確保・定着」に苦勞している施設との情報交換は、共感しあえる内容が多く、めざす姿の方向性や効果性が確認でき、一步前にすすむ事ができた研修でした。また、施設間の親睦を深める機会にもなった「交流会」でした。

巡回訪問事業は、いろいろな協力者を巻き込むことで何かが変わる事ができます。次年度の「巡回訪問事業説明会」は平成30年2月21日(水)に開催いたします。ぜひ、皆様のご参加をお待ちしております。